

進路実績

卒業生の進路

1 令和4年度卒業生の進路状況

卒業生数	進学				就職	その他
	大学	短期大学	専門学校等	小計		
155	45	18	58	120	28	6
	29.0%	11.6%	37.4%	78.0%	18.1%	3.9%

2 過去3ヶ年の大学・短大・専門学校等の合格者数

国公立大学	R4	R3	R2
茨城大学	2	2	2
福島大学		1	
釧路公立大学			1
都留文科大学		1	
長野大学		1	1
合 計	2	5	4

私立大学	R4	R3	R2
茨城キリスト教大学	19	19	22
常磐大学	6	7	8
つくば国際大学		3	3
流通経済大学			1
跡見学園女子大学	1		
医療創生大学	2		3
植草学園大学		1	
宇都宮共和大学	1		
桜美林大学			1
金沢工業大学		1	
鎌倉女子大学		1	
敬愛大学		1	
国際医療福祉大学	2	3	5
埼玉工業大学			1
城西国際大学		1	
城西大学		1	
湘南鎌倉医療大学			1
尚美学園大学	1		
昭和女子大学	2	1	2
女子栄養大学	2		
駿河台大学		1	
聖徳大学	1		
西武文理大学			1
大東文化大学	1		
拓殖大学			1
玉川大学			1
千葉科学大学			1
千葉商科大学	2		
中央学院大学	1		
帝京大学			1
獨協大学		1	
日本女子体育大学		1	
東日本国際大学			1
フェリス学院大学	1		
文京学院大学	1		1
了徳寺大学		2	
和洋女子大学			1
合 計	43	44	55

令和4年度

国公立大学・短大 看護・医療系大学 看護・医療系専門学校

3名合格 10名合格 14名合格

短期大学	R4	R3	R2
会津大学短期大学部	1		1
山形県立米沢女子短期大学		1	
常磐短期大学	7	8	14
茨城女子短期大学	8	5	1
つくば国際短期大学	1		
桐生大学短期大学部		1	
郡山女子大学短期大学部		1	
聖徳大学短期大学部			1
千葉経済大学短期大学部	1		1
戸板女子短期大学			1
合 計	18	16	19

専門学校等	R4	R3	R2
アール医療福祉	1		2
茨城歯科	4	3	8
いわき市医療センター看護			1
大原医療保育		1	
大原医療ホテル	4	3	3
大原簿記情報公務員	3		7
晃陽看護栄養		1	
昭和大学医学部附属看護		1	
千葉・柏リハビリテーション学院			1
つくば栄養医療調理製菓	1	1	3
つくば歯科衛生	1		
土浦協同病院附属看護	1	2	
東京医科大学霞ヶ浦看護	1		2
中川学園調理技術	2	2	
日本外国語			3
日本体育大学医療	1		
日立メディカルセンター看護	8	12	17
福島医療	1		
文化デザイナー学院	1	6	1
水戸看護福祉	1		2
水戸経理	3	3	5
水戸日建工科	2	1	1
水戸ビューティカレッジ	6	3	5
水戸メディカルカレッジ	2	1	2
八千代リハビリテーション学院			1
代々木アニメーション学院	1		1
リリーこども&スポーツ	2	4	
その他	12	18	22
合 計	58	62	87

3 令和4年度卒業生の就職状況

◇公務員 自衛隊一般曹候補生(1名) ◇就職 いそはら幼稚園(1名)、小平歯科医院(1名)、ケーズホールディングス(1名)、JX金属磯原工場(1名)、JX金属日立事業所(1名)、森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター(1名)、日立データセンター(1名)、プロテリアル(1名)、レゾナック山崎事業所(2名)、イガラシ綜業(1名)、特養老人ホームオークス東海(1名)、佐川急便(1名)、サロントモ花(1名)、Charme・Alo(1名)、しんせい(2名)、千房(1名)、The Terra アクセスマーン東海店(1名)、TDモバイル(1名)、照沼商事(1名)、トーア乳業(1名)、ハート封筒日立工場(1名)、ヒロエンジニアリング(1名)、ペコジュニア(1名)、ヒロタ(1名)、大和館(1名)

先輩たちからのメッセージ

根本 このみ さん

(令和4年度卒業 高萩市立松岡中学校出身)

国際医療福祉大学 保健医療学部 作業療法学科

高校時代は、積極的に多くのボランティア活動に取り組みました。募金活動や地域の清掃は、決して目立つ活動ではないかもしれませんが、人のために行動することのやりがいを感じることができました。学習面では、先生方にアドバイスしていただいたり、友人たちと一緒に勉強したりして、自分に合った勉強方法を見つけることができ、進路希望を叶えることができました。人と関わりながら、人の役に立てる職にふさわしい自分になれるような大学生活を送りたいと思っています。



大塚 愛菜 さん

(令和4年度卒業 北茨城市立磯原中学校出身)

女子栄養大学 栄養学部 実践栄養学科

私は3年間書道部に所属し、部活動と勉強の両立に励んできました。部活動では、頑張った分だけ結果がついてくると感じていました。しかし、受験では、努力が必ずしも報われるわけではないと思い知らされたこともありました。それでも、毎日放課後は職員室前の廊下にある机で勉強を続け、先生に質問を繰り返し、諦めずにやるべきことを信じて最後まで続けることができました。辛い時間を乗り越えた今は、すべてムダではない、自分を成長させるために必要なハードルだったと実感しています。



渡邊 琉衣 さん

(令和4年度卒業 高萩市立秋山中学校出身)

茨城キリスト教大学 看護学部 看護学科

高校生活では、卓球部に所属し部長を務めました。人数が少なく、普段の練習もままならない状況でしたが、中学校から6年間同じ種目を続けられたからこそ、高校3年生になって受験準備期間、面接練習や事前課題準備でうまくいかないときでも、やり遂げられたと感じています。また、コロナ禍の中体験できた一日看護実習も、看護の道に進む私を後押ししてくれたと、今も感謝でいっぱいです。これからも辛いことがあっても、挑戦する気持ちを忘れないで自分を高めていきたいです。



大曾根 瑠美 さん

(令和4年度卒業 日立市立日高中学校出身)

会津大学短期大学部 幼児教育・福祉学科

今、高校時代を振り返ると、JRC部の部長として本当にたくさんのボランティア活動に関わることができたと思います。特に、2年連続して体験した宮城県石巻市の被災地訪問が印象に残っています。被災した方々の話を通して、津波の恐ろしさと命の尊さを知り、新型コロナウイルス感染症の影響で制約の多い高校生活の中でも、一日一日を大切に過ごすことの大切さを実感しました。高校生活はあっという間でしたが、自分の生き方を決める、かけがえのない三年間でした。皆さんも是非、さまざまな出会いがある日立二高で、夢を追いかけてください。



高野 幸咲 さん

(令和4年度卒業 日立市立滑川中学校出身)

JX金属株式会社 日立事業所

私は高校一年生の時から、卒業後は就職することを希望していました。できるだけ早く経済的に自立したいと考えていたからです。日々の勉強はもちろん、生徒会活動にも積極的に取り組みました。特に、受験期には、日々の生活態度が試験当日の面接でも現れるという気持ちで、きちんとした身だしなみを意識して生活していました。自分が働く姿を思い描きながら、面接練習も40回以上行いました。自立とは、自分一人で成し遂げるものではなく、自分の周りで支えてくれる先生方や仲間、親に感謝できることだと今感じています。

